

吉田コミュニティだより

令和7年度
12月号

発行：吉田地区地域コミュニティ運営協議会事務局
0954-43-9380

12月7日に

皿屋区・西川内区防災訓練行いました！



12月7日（日）、吉田小学校の体育館を避難所に想定して、吉田コミュニティ・皿屋区・西川内区の共催により、防災訓練を実施しました。早朝7時45分に大雨被害が発生するという判断に基づき、皿屋区長及び西川内区長が、防災無線により避難指示を行いました。放送や消防団の呼び掛けにより、区民の皆さんには体育馆に移動していただきました。

村上市長、辻市議会議長、増田議員、阿部議員のご臨席をいただき、ご挨拶をいただきました。その後、深川総務広報部会長による非常持ち出しの説明を行いました。次はDVD「地震・・その時に備えて」の視聴でした。消防署からも来ていただき、心肺蘇生訓練として、AEDのことやのどに異物を詰まらせたときの対処法を参加者相互に行い学ぶことができました。印象的だったのは、「意識を失ってからの10分間に家族ができるとすれば、命が助かる確率が非常に高まる。」という説明でした。



市役所総務・防災課からは、避難所におけるテントやベッドの設営の指導でした。これも参加者が自分で組み立てられるようにする体験でした。「災害時には、設営も自分たちでせんといかんですよ。」となんども叱咤激励を受けて、要領を取得していました。このテントやベッドは吉田公民館にも備蓄しています。

今回の防災訓練では、両区の女性たちによる「炊き出し訓練」も実施しました。赤十字配布の炊飯袋を使って、大なべで100人分のお米を炊きました。味付けは、塩昆布やふりかけを用いて、はしやスプーンも使わずに袋から直接食べてもらいました。

色々な情報を自分の安全に役立てるという点から、訓練は決して無駄にはならないと痛感させられる半日となりました。来年度は西吉田区、上吉田区を予定しております。多くの参加をお願いします。